

社会教育による 地域づくり講座



久居公民館 ☎256-3931 FAX256-3931

と き 7月10日(木)、8月14日(木)、9月11日(木)、
10月9日(木)、11月13日(木)14時~15時30分

と ころ 久居公民館講座室1

対 象 市内に在住・在勤・在学の人

定 員 抽選30人

申し込み 二次元コードから、または直接窓口(返信用はがき持参)、往復はがきで講座名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を久居公民館(〒514-1125 久居元町2354)へ ※1通につき1人有効。市ホームページからも申し込み可

締め切り 6月26日(木)必着

令和7年度第1回 津市一日合同相談

地域連携課 ☎229-3105 FAX229-3366

弁護士、税理士、司法書士、行政書士、土地家屋調査士、社会保険労務士、行政相談委員(市政相談員)、消費生活相談員による合同相談を開催します。1人当たり30分以内で、弁護士・税理士・司法書士による相談は事前予約が必要です。

と き 7月18日(金)10時20分~12時、13時~15時15分

と ころ 久居総合福祉会館南館3階レクリエーションホール

定 員 弁護士による相談…先着14人、税理士・司法書士による相談…先着各7人

申し込み 7月1日(火)から電話で地域連携課へ



人権コラム

『アンコンシヤス・バイアス』ってなあに？

人権課 ☎229-3165 FAX229-3366

あなたは男性の看護師や保育士を見て「男性なのに、めずらしいな」と思ったことはありませんか。保育士を志していたある男子学生は、保育園に保育実習に行った際、周囲の人から「どうして男性なのに保育士になろうと思ったの？」と幾度となく質問されたそうです。こうした言葉は「看護師や保育士は女性の仕事」という固定観念から発せられた言葉かもしれません。このような固定観念は、実際に看護師や保育士として働いている男性に不快な思いをさせたり、それらを志す男性に自分の夢や目標を語りづらくさせたりすることがあります。

世の中には性別によるものだけでなく、他にも多くの固定観念があふれています。本当は一人一人違うはずなのに「きつとこうだろう」「こうに違いない」と無意識に決めつけたり、思い込みたりすることを「アンコンシヤス・バイアス」といいます。アンコンシヤス・バイアスの問題は、相手を傷付けていることに気付かないことです。では、自分の中のアンコンシヤス・バイアスに気付くためにはどうしたらよいのでしょうか。まずは、こうした決めつけや思い込みは自分にもあるかもしれない、そして自分が思う「ふつう」は他の人が思う「ふつう」とは違うかもしれないと考えることが大切です。アンコンシヤス・バイアスによって、自分自身を含めて周囲の人の可能性や活躍を阻害したり、誰かを傷つけたりしていないか、自分の意識や言動を振り返ってみませんか。